

- 2012年に町内のグリーンツーリズム振興のために町民主体となって法人化。農家民宿の運営のほか、インバウンド誘客、農産物の取り引き仲介、農業教育などに力を入れている。
- 修学旅行を中心に農家民宿の運営に力を入れ毎年平均1,000人ほどの国内旅行客を受け入れてきたが、海外にも目を向け東南アジアのイスラム圏域のインバウンド誘客に力を入れ毎年100～300人の受け入れをしている。

青森県南部町



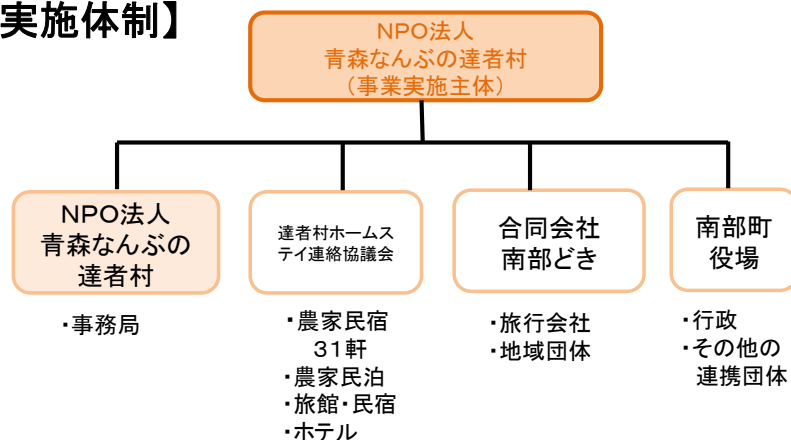
【採 択 年 度】
平成29年度

【事業実施期間】
平成29～30年度

達者村



【実施体制】



【特徴的な取組】

- 他地域と連携した300人ほどの団体旅行客受け入れ
- イスラム圏の誘客を目指したハラル対応農家の育成
- 全農家が簡易宿所営業許可を取得



【取組内容】

- 農泊説明受付
- 説明会実施
- 民泊視察
- 南部町観光商品開発ワークショップ
- 外国人モニターツアー（オーストラリア人、スウェーデン人）
- プロジェクトチーム会議

受け入れ農家数の推移

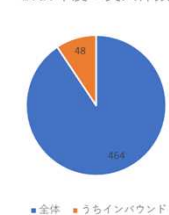
2016年 受入農家 30件 農家民泊サポーター(※) 0件
 2017年 受入農家 31件 農家民泊サポーター 4件
 2018年 受入農家 31件 農家民泊サポーター 4件

※農家民泊サポーターとは

宿泊は不可なもの体験は可能、もしくは体験は不可なもの宿泊は可能な受入先。

2017年に、若い農家を中心に農家民泊サポーターの募集を開始。子育て中であったり、部屋がなかったりといった農家でも受け入れができるようなシステムとした結果、2018年度も2017年度同様に、宿泊だけ可能な農家民泊サポーターが1件、体験だけ可能な農家民泊サポーターが3件増えた。

2018年度の受入件数



インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約